静岡交通ニュース

郷土のローカル鉄道「天浜線」の魅力を紹介します

産業文化資産・天浜線(国指定登録有形文化財)

天竜二俣駅構内の転車台、扇型(せんけい)車庫、運転区の事務室・浴場・休憩所が平成十年十二月に国の登録有形文化財に登録されました。昭和十五年の国鉄二俣線開業当時の貴重な建物で、現在も構内の主要な施設として使用されています。また、駅舎の多くは、昭和十五年の建造当時の姿を残す貴重な存在。待合室の木製ベンチや改札口なども当時のままで、レトロな雰囲気が漂っています。





天浜線に乗って転車台を見に行こう

天竜二俣駅構内にある国指定登録有形文化財 「転車台」が見学できます。

車両の向きを進行方向に向けるために用いられる設備です。近年では、電気機関車やディーゼル機関車等の増加により不要となり撤去されるケースも多くなりました。現役で活躍されている姿を見られるのは、全国でもごくわずかとなっています。

開催日:毎週金・土・日・月曜日・祝日

運賃/大人100円 小人50円

開催時間:10:40 13:40

(天竜二俣駅・待合室に集合してください。)

